

ごあいさつ



時下、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より市政各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

令和6年ビジネスマッチングフェアに際し、関係8団体の皆様との共同開催により、地域社会の発展及び産業振興に寄与できますことを、大変嬉しく思います。

昨年に引き続き、本年もみどり市での開催となりました。会場の桐生大学グリーンアリーナにたくさんの方々にお越しいただければ幸いです。

さて、昨今の日本の経済状況につきましては、慢性的な物価高騰が続いており、企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況であります。それに加え、地方においては人材不足が深刻化しており、企業の皆様におかれましては労働力の確保に苦慮していると聞いております。

そのような中、本市では市内経済の循環による地域の活性化や市内事業者の経営力強化を図るため「みどり市電子地域通貨」の導入を予定するほか、地元の企業様と力を合わせた特産品の開発やブランド化により地域の魅力を発信し、販路拡大支援を行っております。また、渡良瀬幹線道路による交通アクセスの向上を契機とした産業団地の整備など積極的な施策を推進し、地域経済の活性化を図っていく所存です。

さらには、本年6月に設置した「みどり市こども未来基金」を財源として、安心して子育てできる環境や教育の充実を推進するとともに、未来を担う子どもたちの健やかな成長に資する事業を推進して参ります。

本フェアは近隣地域の多様な事業者様と交流できる絶好の機会であります。ご参加の皆様におかれましては、多方面の方々との交流によるビジネスチャンスの創出や新たな関係性の構築など、企業の発展につなげていただくことを強く期待しております。また、学生の皆様には企業の優れた技術・製品に触れていただき、地元での就職につなげていただければと考えております。

結びに、ご出展の企業及び各団体の皆様、ご後援をいただきました関係各位、そして本フェア実現にご尽力いただいたすべての皆様に厚く御礼を申し上げますとともに、新たな販路の拡大や様々な出会いの場として実りの多いイベントとなりますことを祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

みどり市長
須藤 昭男